

家族の声を地域の力に ～ペアレントメンターとつなぐ 支援のネットワーク～



改正発達障害者支援法に基づき実施されている「発達障害児者及び家族等支援事業」において、家族支援の充実に係る都道府県および市町村の責務と、ピアサポートの重要性が明記されました。各自治体には、家族の孤立を防ぎ前を向くきっかけを生み出す「つながり」の仕組みづくりが求められており、その中核を担うのが、「共感」の視点で家族を支えるペアレントメンターです。

本研修では、厚生労働省による施策解説と富山県の動向に加え、市町村・支援機関・ペアレントメンターが連携して取り組む先駆的な実践を報告します。母子保健、障害福祉、教育等の各分野でペアレントメンターをどのように活かし、地域における家族支援の質を高めていくか、具体的なイメージを掴んでいただける機会となります。今後の体制検討に向けた第一歩として、みなさまのご参加をお待ちしております。

発達障害ペアレントメンターとは

「信頼のおける相談相手」という意味です。

発達障害のある子どもの子育てを経験し、
相談支援に関する一定のトレーニングを受けた保護者です。



西尾 大輔 氏 profile

特別支援学校での教諭経験や、地域の発達障害者支援センター長を歴任。

現場の支援と行政の両面に精通し、現在は厚生労働省にて全国の発達障害施策の推進に携わる。

日時

令和8年 **8月29日(土)**

9:45～12:00 (受付9:15～)

〈第1部〉 ● 行政説明

「発達障害の 家族支援施策の動向と実際」

厚生労働省 発達障害対策専門官 **西尾 大輔 氏**
富山県障害福祉課 担当者

〈第2部〉 ● 実践報告

「地域でつくる家族支援の『つながり』のきっかけ」

- ①射水市こども家庭部 こども福祉課こども発達係 こども発達相談室 担当者 × やまびこ会 代表者
②立山町立小学校 元校長 深山 慶太 氏

場所 富山県総合情報センター 3階 大研修室 (富山市高田527)

対象 母子保健・障害福祉課担当者・教育機関関係者・支援者

定員 80名

参加費 無料

申し込み期限 令和8年8月14日(金)

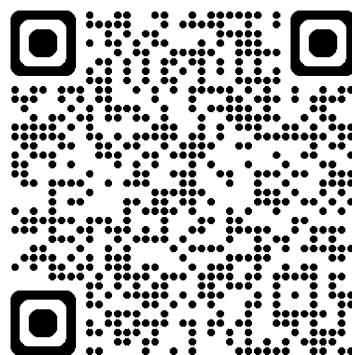


令和8年度 富山県発達障害者支援センター研修会のお申し込みについて

申し込み方法

<申し込みフォームからの申し込み (googleフォーム／QRコードの読み取り) >

QRコードを読み込み
申し込みフォームより
お申し込みください。



申し込み締切 令和8年 **8月14日** (金)

<電子メールでの申し込みについて>

申し込みフォームが利用できない場合のみ、メールでの申し込み

hopkensyu@toyama-reha.or.jp

(必要事項)

件名：ペアレントメンター研修会参加希望
(※必ずご記入ください)

- ①氏名 ②氏名ふりがな
③所属機関名 ④連絡先(電話番号)
⑤緊急連絡先(電話番号)

(記入例)

件名：ペアレントメンター研修会
参加希望

- ①ほっぷ太郎
②ほっぷたろう
③ほっぷ相談センター
④ほっぷ相談センター
(076-xxx-0000)
⑤緊急連絡先
(000-xxx-0000)

※受付後、折り返し『受付完了メール』をお送りします。

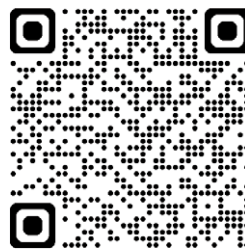
※ご記入いただいた個人情報は本研修会にのみ使用し、同意なく第三者に提供することはありません。

※緊急連絡先は、直前の中止・変更等の際に使用するため、つながりやすい連絡先をご記入ください。

【注意事項】

- ・お申し込みから **1週間以上経過しても「受付完了メール」が届かない場合は**、お手数ですがお電話 (076-438-8415) にてお問い合わせ下さい。
- ・迷惑メールフィルターを設定されている方は、hopkensyu@toyama-reha.or.jp からのメールを受信できるよう、設定の変更をお願いします。
- ・定員を超えた場合は、受講のお断りをさせていただく場合もありますので、ご了承ください。
- ・やむを得ず開催を中止する場合には、「ほっぷ」ホームページおよび「ほっぷ」公式LINEアカウントにてお知らせいたします。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



「ほっぷ」HP
<https://www.toyama-reha-hop.jp>



ほっぷLINE
公式アカウント

【お問い合わせ先】

富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」

〒931-8517 富山市下飯野36番地

TEL：076-438-8415 (担当：金田・藤田・高緑)